

SONY

ネットワークカメラレコーダー
NSR-500シリーズ

IPELA

フルHD(1920×1080)ネットワークカメラの映像を
30フレーム/秒で記録可能な16チャンネルレコーダー



ONVIF

● 掲載の価格には、配送設置・工事・接続調整などの費用は含まれていません。

ネットワークカメラ／防犯・監視システムの
ホームページをご覧ください

sony.jp/snc/

NSR-500シリーズは、ネットワークカメラの映像を内蔵ハードディスクに記録する16チャンネルのネットワークカメラレコーダーです。最大拡張時12TBの大容量と優れたコストパフォーマンスを実現しました。

また、16チャンネルまでのアナログカメラ映像を入力可能にするアナログ入力ボードや、フルHD解像度の映像2チャンネルを30フレーム/秒で表示可能なディスプレイアクセラレーターボードなど、豊富なオプション製品もそろえ、さまざまなシステム構成を組むことができます。コストパフォーマンスと拡張性をあわせ持った新世代のネットワークカメラレコーダーです。

ラインアップ



ネットワークカメラレコーダー

NSR-500/00

希望小売価格 540,000円＋税

ハードディスクを内蔵しないディスクレスモデル。

別売の増設用内蔵ハードディスクドライブを搭載してお使いください。

優良防犯機器



公益社団法人
日本防犯設備協会

増設用内蔵ハードディスクドライブ

2TBタイプ

NSBK-HS05/02

希望小売価格 65,000円＋税

※ 1TBハードディスクドライブと2TBハードディスクドライブを混在して使用することはできません。

※ NSR-500/04(販売完了)には1TBハードディスクドライブが4台内蔵されています。

優良防犯機器



公益社団法人
日本防犯設備協会

は、防犯機器の安心マークです。

RBSS(優良防犯機器認定制度)は、公益社団法人 日本防犯設備協会が一般の方々の安心・安全に寄与することを目的に、防犯機器に必要な機能と性能の基準を策定し、その基準に適合した機器を「優良防犯機器」と認定することにより、優良な防犯機器の開発及び普及の促進を図る自主認定制度です。

認定を受けた「優良防犯機器」には、防犯機器の安心マークである、RBSSのロゴマークを表示することができます。

主な特長

フルHDネットワークカメラにも対応可能な記録性能・表示性能

ネットワークカメラの普及にともない、急速に進む監視映像の高解像度化。NSR-500シリーズは、フルHDネットワークカメラにも対応可能な優れた記録性能・表示性能を実現しています。

フルHDネットワークカメラの映像を30フレーム/秒で表示

NSR-500 シリーズは、別売のディスプレイアクセラレーターボード、NSBK-DH05 を使用することにより*1、動画表示性能を大きく向上させることができます。NSBK-DH05 を使用した場合、フル HD 解像度(1920×1080 ピクセル)なら最大 2 チャンネル、720p HD 解像度(1280×720 ピクセル)なら最大 4 チャンネル、SD 解像度(720×480 ピクセル)なら最大 9 チャンネルの映像を 30 フレーム / 秒(30fps)で表示することが可能です*2。HD の高画質映像を高品位な動画で監視することができます。なお、NSBK-DH05 の映像圧縮方式は H.264 と MPEG-4 に対応しています*3。

*1: 1台のNSR-500シリーズに複数のNSBK-DH05を挿入することはできません。

*2: 同時にデコード可能なチャンネル数には制限があります。詳細は主な仕様欄を参照ください。

*3: JPEG映像も表示可能ですが、JPEG映像の場合はソフトウェアデコードとなり表示能力(フレームレート)が低下します。

NSBK-DH05使用時の動画表示性能

(ディスプレイ解像度: 1920×1080設定の場合)

1920×1080 30fps	1280×720 30fps	1280×720 30fps	720×480 30fps	720×480 30fps	720×480 30fps
1920×1080 30fps	1280×720 30fps	1280×720 30fps	720×480 30fps	720×480 30fps	720×480 30fps

フルHDネットワークカメラに対応した 最大480フレーム/秒の記録性能

NSR-500シリーズは最大480フレーム/秒の記録性能を実現。フルHDネットワークカメラ16台分の映像を30フレーム/秒の高品位な動画として記録することができます。アナログカメラの約7倍の解像度を持つフルHDネットワークカメラによる高精細な映像監視が可能です。

※ 映像圧縮方式H.264、ビットレート4Mbpsで記録を行った場合。

<ご注意>

NSBK-DH05を使用せず、NSR-500シリーズ単体で使用した場合の動画表示性能は下記のとおりです。

高フレームレートでの映像表示を行う場合は別売のNSBK-DH05をご利用いただくか、もしくはクライアントPC上で映像表示を行ってください。

フルHD(1920×1080ピクセル、H.264、4Mbps)

・・・4分割表示で各カメラ約1フレーム/秒

720p HD(1280×720ピクセル、H.264、2Mbps)

・・・4分割表示で各カメラ約3フレーム/秒

VGA(640×480ピクセル、H.264、1Mbps)

・・・4分割表示で各カメラ約6フレーム/秒

(いずれも16台のカメラを接続し、すべてのカメラ映像を30フレーム/秒で記録中にライブ表示を行った場合。ディスプレイ出力解像度は1920×1080ピクセル)

優れたコストパフォーマンスを発揮する大容量ストレージ

監視映像の高解像度化によって、レコーダーに必要とされるストレージ容量は増大しつつあります。NSR-500シリーズは、フルHDネットワークカメラの映像を長時間記録可能な最大拡張容量12TBという大容量と、優れたコストパフォーマンスを両立しています。

最大12TBの大容量を実現

NSR-500シリーズは、内蔵ハードディスクドライブの容量を最大12TB(2TB×6)まで拡張することができます。最大拡張時のデータ記録容量は約9.0TB(RAID5時)となり、フルHDネットワークカメラ16台の映像を5フレーム/秒で24時間記録する場合でも、1カ月以上の長時間記録が可能です*1。

*1: 1920×1080ピクセル、カメラ16台、5フレーム/秒(H.264、ビットレート1Mbpsで24時間記録を行った場合。)

優れたコストパフォーマンス

ハードディスクドライブを最大容量の12TBまで拡張した場合でも、希望小売価格合計で976,500円と、100万円以下の価格を実現。フルHDネットワークカメラにも対応できる大容量でありながら、コストパフォーマンスにも優れたレコーダーです。

※上記価格にはハードディスクドライブ取付、設置工事、接続調整などの費用は含みません。

高信頼性の確保

NSR-500シリーズでは、高信頼性を実現する様々な機能を搭載しています。

RAIDによる高信頼性の確保

NSR-500シリーズでは0、1、1+0、5のRAIDレベルをサポート。RAID5の場合にはホットスベア機能もサポートします。記録映像をハードディスクトラブルから守ります。

※選択可能なRAID構成は下記のRAID対応表を参照ください。

RAID対応表

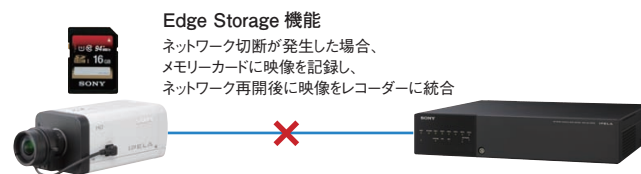
HDD数	RAIDなし*1	RAID 0	RAID 1	RAID 1+0	RAID 5	RAID 5+ ホットスベア
0	—	—	—	—	—	—
1	○	—	—	—	—	—
2	○	○	○	—	—	—
3	○	—	—	—	○	—
4	○	—	—	○	○	○
5	○	—	—	—	○	○
6	○	—	—	○	○	○

*1: 「RAIDなし」に設定した場合、各ハードディスクドライブは独立したボリュームになります。

ネットワーク切断時に有効な

Edge Storage(エッジストレージ)機能

ネットワーク切断などの障害発生時には、カメラに挿入されたメモリーカードに映像を記録するEdge Storage(エッジストレージ)機能に対応。ネットワーク再開後にメモリーカード内の映像をレコーダーに転送し、他の記録映像と統合します。ネットワークトラブルに対する信頼性を大きく向上させる機能です。(詳細は6ページをご覧ください。)

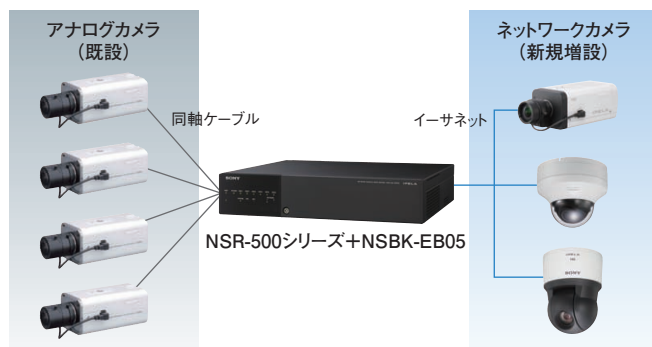


ハイブリッド記録

アナログカメラとのハイブリッド記録が可能

NSR-500シリーズは、別売のアナログ入力ボード、NSBK-EB05を使用することにより16チャンネルのアナログ映像と4チャンネルの音声入力が可能になります。

既存のアナログカメラはそのまま活用し、新規増設分はHD対応のネットワークカメラを利用する、といった使い方ができますので、アナログ監視システムからHDネットワークカメラシステムへのシームレスな移行が実現できます。



対応周辺機器

ディスプレイアクセラレーターボード NSBK-DH05

希望小売価格 100,000円+税

高品位な動画表示を可能にするNSR-500シリーズ専用ディスプレイアクセラレーターボード。HDMI端子による映像出力も可能です。



リモートコントロールユニット RM-NS1000

希望小売価格 200,000円+税

NSR-500シリーズ用リモートコントロールユニット。
※AC電源が必要です。(ACアダプター付属)



カメラ追加ライセンス(カメラ4台用) NSBK-CL05/04

希望小売価格 100,000円+税

NSR-500シリーズの接続カメラ数を拡張する追加ライセンス。本体1台に対し最大2式のNSBK-CL05/04を追加できます。
※本製品はライセンス商品です。ご購入後、お送りするライセンス購入キーを用いてライセンスを取得していただきます。

アナログ入力ボード NSBK-EB05

希望小売価格 120,000円+税

16チャンネルのアナログ映像入力と4チャンネルの音声入力可能なNSR-500シリーズ専用アナログ入力ボード。



ラックマウント金具 F29A13220000000

希望小売価格 40,000円+税

NSR-500シリーズを19インチラックにマウントするための専用ラックマウント金具。



主な機能

モニタリング機能

わかりやすいメインGUIによる簡単操作

カメラをモニターフレームにドラッグ&ドロップするだけで映像を切り換えるなど、直観的でわかりやすいGUIにより映像監視に必要な各種操作が行えます。

「レイアウト」ツールバー
分割表示画面やオリジナルレイアウト画面への切り換えを行います。

「ツアー」ツールバー
表示されるレイアウトを一定時間で自動的に切り換えるレイアウトツアーの操作を行います。

「カメラ」ペイン
ツリーからカメラを選択し、モニターフレームにドラッグ&ドロップすることにより画像を表示させるカメラを選択できます。

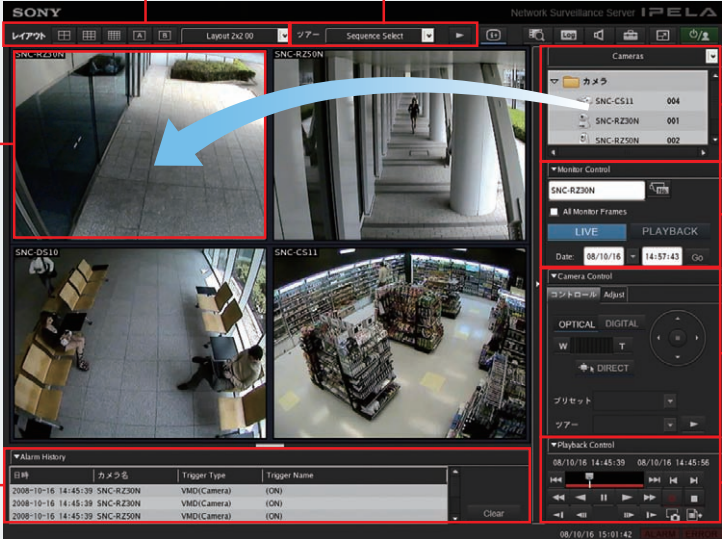
「モニターコントロール」ペイン
ライブ画像と記録画像の切り換えを行います。また、日時入力による映像検索ができます。(6ページをご覧ください。)

「カメラコントロール」ペイン
カメラに対し、パン・チルト・ズームやプリセットなどの操作を行います。

「再生コントロール」ペイン
記録画像を再生するときに使用します。記録画像のエクスポート操作もできます。

モニターフレーム
各カメラの映像のほか、カメラ名、動作状態(記録中/再生中など)を表示します。

「アラーム履歴」ペイン
アラームが発生したときの履歴が一覧表示されます。アラーム履歴からの映像検索もできます。(6ページをご覧ください。)



多彩な表示機能

■ 分割表示

最大64分割(8×8)での画面表示が可能です。
※ 登録可能なカメラ台数は出荷時16台、拡張時最大24台です。



■ フルスクリーン表示

各種メニューボタンやコントロールペインを非表示にし、映像のみのフルスクリーン表示にすることができます。



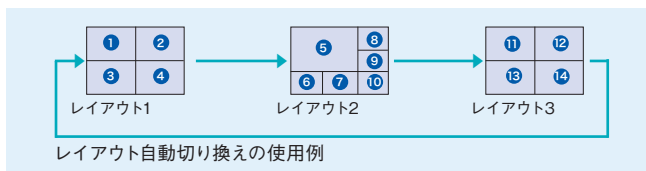
■ 単画面表示

分割画面内の見たい画面をダブルクリックすることで、単画面表示に切り換えることができます。もう一度画面内をダブルクリックすると元の分割画面に戻ります。



■ レイアウト自動切り換え

表示されるレイアウトを一定時間で自動的に切り換えるレイアウトツアー(自動切換)が可能。



モニタリングに便利なその他の機能

■ ダイレクトPTZ

「カメラコントロール」ペインによる操作のほか、「ダイレクトPTZ」と呼ばれる直感的な操作によってもカメラコントロールを行うことができます。



■ 音声モニタリング

カメラに接続されたマイク音声のモニタリングができます。
※ 複数カメラの音声を同時にモニタリングすることはできません。
アクティブな(選択されている)1台のカメラの音声が出力されます。
※ マイクは別売です。

オリジナルレイアウト作成機能

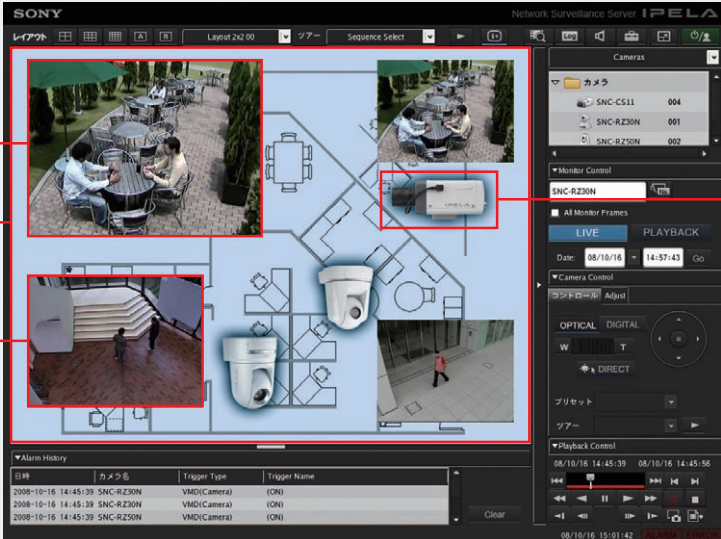
地図や見取り図を使ったオリジナルレイアウトの作成が可能

レイアウトエディターを使用して簡単にオリジナルの画面レイアウトを作成することができます。地図や見取り図などを使った背景上の任意の場所にモニターフレームを設定することができるほか、カメラなどの画像をアイコンとして画面上に配置することもできます。

ホットスポットモニター
モニターフレームをホットスポットモニターに指定することもできます。

背景
背景にはJPEGまたはビットマップの画像を貼り付けることができます。

モニターフレーム
画面内の任意の位置にモニターフレームを設定できます。



アイコン画像
カメラの画像やボタンなどをアイコンとして画面内に配置できます。
アイコンを選択した場合の動作を設定することにより、選択したカメラの映像をホットスポットモニターに表示することもできます。

複数レイアウトの組み合わせ

レイアウト上に配置した画像やモニターフレームを選択した場合、別のレイアウトで表示させたり、特定カメラの映像を表示させたりすることができます。この機能を利用することによって、例えば建物の立面図を表示しておき、その1階部分を選択すると1階の平面図を背景にしたカメラレイアウトを表示するといったことが可能です。



利用例：
立面図の各階部分に各階平面図への表示切替を設定。
例えば立面図内の1階平面図を選択すると1階平面図が表示されモニタリングができます。

記録機能

多彩な記録モードを搭載

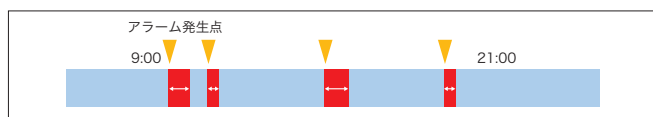
アラーム記録、スケジュール記録など多彩な記録モードを搭載。また、スケジュール記録時にアラーム発生点をマーキングすることができます。店舗入口など、スケジュールによる確実な映像記録と動体検知による検索性の両方を求められる場合などに利用できます。記録設定はカメラごとに行うことが可能です。

■ マニュアル記録：

手動操作により任意のタイミングで映像を記録します。

■ アラーム記録/イベント記録：

動体検知やセンサー入力などのアラームをトリガーにして映像を記録します。プリアラーム記録も設定できます。アラーム記録とイベント記録の記録動作自体は同じですが、アラームの方が重要度が高く、イベントに設定した場合は赤枠表示をせず、アラーム履歴も残りません。



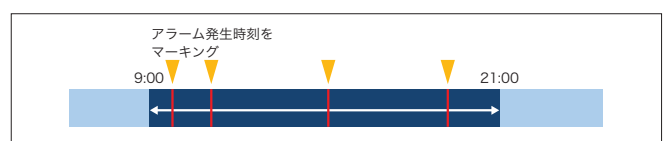
■ スケジュール記録：

あらかじめ設定したスケジュールに基づき決められた時間帯のみ映像を記録します。(例：9:00から21:00まで映像を記録)



■ スケジュール記録時におけるアラームのマーキング：

スケジュール記録時に動体検知やセンサー入力があった場合、アラーム発生時刻をマーキングすることができます。再生時に重要なシーンの検索が迅速に行えます。(例：9:00から21:00まで映像を記録)



音声記録が可能

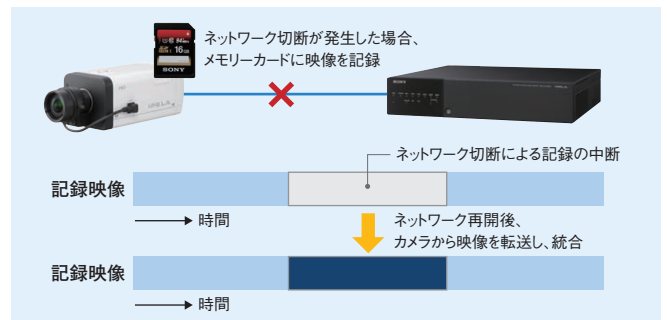
ネットワークカメラにマイク(別売)を接続すれば、音声も記録することができます。

記録機能

ネットワーク切断時に有効な Edge Storage(エッジストレージ)機能

ネットワーク切断などの障害発生時には、カメラに挿入されたメモリーカードに一時的に映像を記録するEdge Storage(エッジストレージ)機能に対応。カメラがネットワークの切断を検出すると、カメラ内のメモリーカードへの映像記録を開始します。そしてネットワーク再開を検出した段階でメモリーカード内の映像をレコーダーに転送、それまでレコーダーに記録されていた映像と統合します。ネットワークトラブルに対する信頼性を大きく向上させる機能です。

※ カメラがEdge Storage機能に対応している場合のみ有効です。



DEPA Advancedに対応

単に動体を検知するだけでなく、画面上に設定したライン上を人や車が特定の方向に移動した場合のみアラームを発生するなど、カメラ内部で高度なアラーム検知を行う機能がDEPA Advancedです。NSR-500シリーズはDEPA Advancedに対応。カメラからの、DEPA Advancedによるアラーム信号をトリガーとした記録ができます。

※ DEPA Advancedではカメラ内部でアラーム検知を行うため、レコーダー側で検知対象物の検出枠等を表示することはできません。

検索・再生機能

専用検索画面からの検索・再生

メインGUI上でも映像の検索・再生を行うことができますが、専用の検索画面では、さまざまな条件を指定してより高度な映像検索を行うことができます。

専用検索画面

切り換えタブ
ノーマル検索とオブジェクト検索を切り換えます。

「検索」ペイン
カメラ名、日時範囲、記録タイプなどの検索条件を指定します。オブジェクト検索の場合には動体検知やDEPAの設定を行います。

「画像コントロール」ペイン
再生映像に対し、デジタルズームの操作を行うことができます。

「再生コントロール」ペイン
再生、早送り、巻き戻しなど映像再生時の各種操作を行います。

表示切り換えボタン
タイムライン表示とリスト表示の切り換えを行います。

映像表示エリア
再生映像を表示します。複数カメラを選択した場合は分割画面による同時再生もできます。

検索結果表示エリア

検索結果を表示します。直観的なタイムライン表示と一覧によるリスト表示のいずれかを選択できます。また、指定したファイルの保護/保護解除、削除もできます。

タイムライン表示

検索結果はタイムライン上に記録の種類ごとに色分けして表示され、タイムライン上をクリックすると映像が再生されます。マークイン、マークアウトを指定して映像をエクスポートすることもできます。

リスト表示

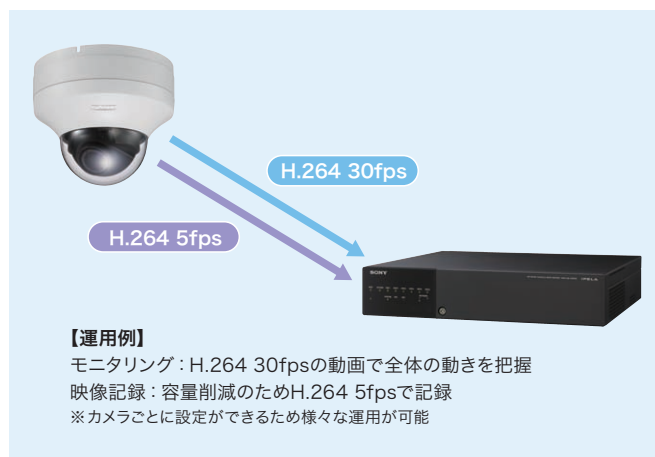
検索結果は一覧としてリスト表示されます。一覧表示されたリストをクリックすることで映像を再生できます。

その他の機能

デュアルストリーム機能に対応

デュアルストリーム機能とは、1台のネットワークカメラから映像圧縮方式や解像度、フレームレートなどが異なる2つの映像を同時に送信する機能です。NSR-500シリーズはデュアルストリーム機能に対応しているため、例えばモニタリング映像は動きを重視しH.264 30fpsで表示し、映像の記録は容量を削減するためH.264 5fpsで行うなど、目的にあわせて様々な運用形態をとることができます。

※ ネットワークカメラの機種によっては対応できない場合がありますのでご注意ください。



ユーザー管理機能

システムの運用を支援する多彩なユーザー管理機能を搭載しています。

■ 5段階のユーザー管理

システムの設定変更が可能な「管理者 (Administrator)」からモニタリング画面を見ることのみが可能な「閲覧者」まであらかじめ用意された5段階のユーザー設定が可能。

■ カスタムユーザーの登録

ユーザーごとに各種設定変更や操作の権限を詳細に割り当てるカスタム設定ができます。

■ カメラアクセス権の設定

ユーザーごとにアクセスできるカメラ、アクセスできないカメラを設定できます。サーバー単位でアクセスの可否を設定することもできます。

■ セントラルサーバーマネジメント

複数台のNSR-500シリーズを運用する場合に便利なセントラルサーバーマネジメント機能を搭載。マスターサーバーに設定したNSR-500シリーズのユーザー設定を複数のNSR-500シリーズで共有できます。

動体検知機能

侵入者などの検知に便利な動体検知機能を搭載し、人や車など、画面内の動体を検知することができます。

映像記録の書き出し

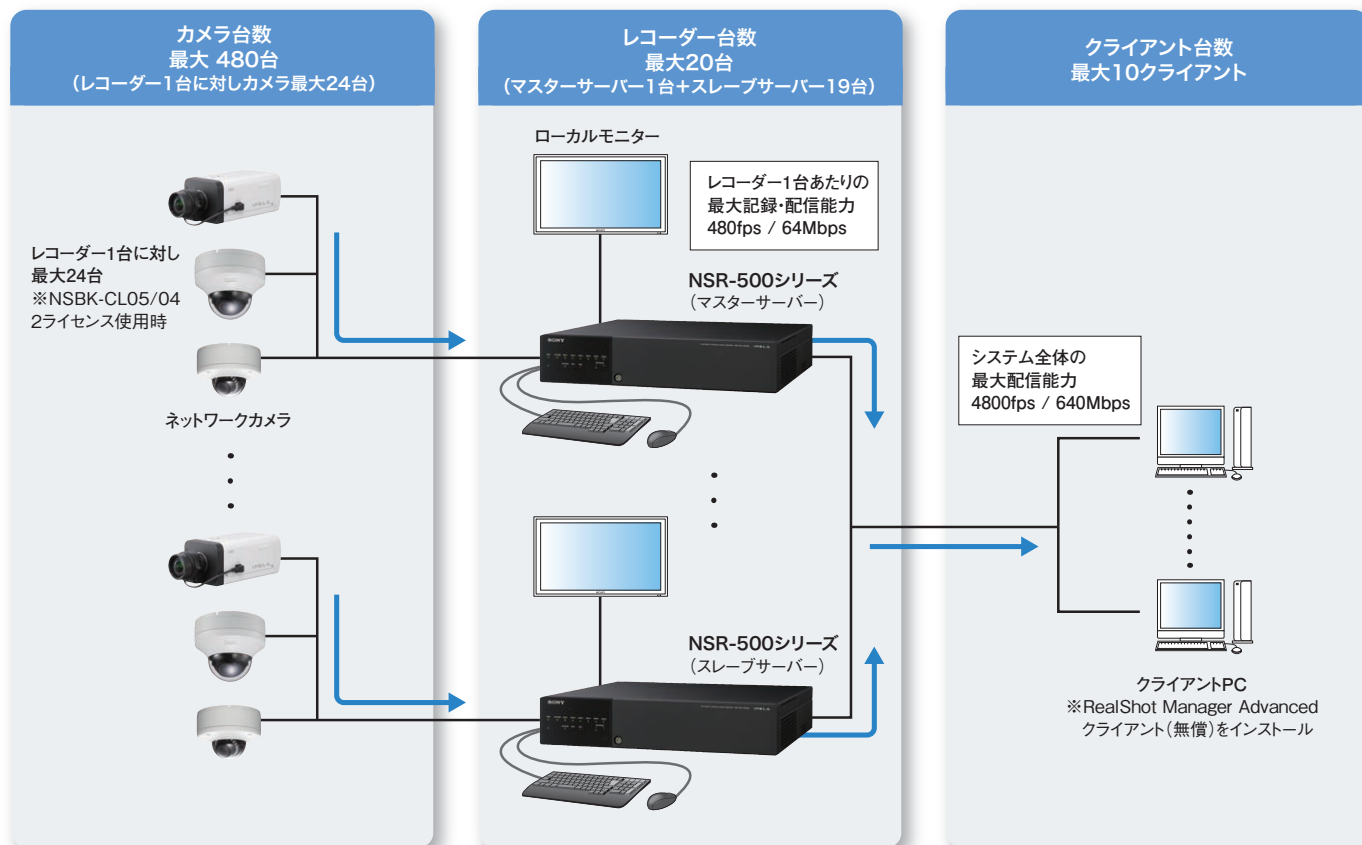
USBメモリーまたはUSB DVDドライブ^{*1}に記録映像を書き出すことができます。

^{*1} ファームウェアバージョン1.6以降にて対応。また、使用できるメディアの種類などには制限があります。詳細は取扱説明書を参照ください。

※ 書き出された映像を再生するためには「Media File Player」と呼ばれる専用ソフトウェアが必要です。

記録映像書き出しの際、「Media File Player」を一緒に書き出すことができます。

システム構成例



■ NSR-500シリーズの主な仕様

		NSR-500/00
		16チャンネルディスクレスモデル
記録部		
カメラ接続台数	16台(出荷時)／24台(追加カメラライセンスによる最大拡張時)*1	
映像記録方式	H.264*2*3／MPEG-4／JPEG	
最大記録レート*4	480fps*5：フルHD(1920×1080)、H.264(4Mbps)設定時	
内蔵ハードディスクドライブ	搭載台数(最大搭載台数)	0(6)
	RAIDレベル	RAIDなし、RAID 0、RAID 1、RAID 1+0、RAID 5、RAID 5+ホットスベア*6
	データ記録容量*7	別売の増設用内蔵ハードディスクドライブを搭載してお使いください
各種入出力		
モニター出力	D-sub 15ピン×1*8 解像度：1920×1200／1920×1080／1360×768／1600×1200／1280×1024／1024×768（別売りのNSBK-DH05を使用すればHDMI出力も可能*9）	
音声ライン出力	ステレオミニジャック×1*10	
センサー入力	8チャンネルフォトカプラ(DC3.3～24V、本体とは電氣的に絶縁)	
アラーム出力	8チャンネルメカニカルリレー(最大DC24V／1A、本体とは電氣的に絶縁)	
ネットワータインターフェース	1000BASE-T／100BASE-TX／10BASE-T自動切替×2*11	
USB端子	USB2.0×2(前面)、USB2.0×2(背面)(キーボード／マウス接続用)	
シリアルインターフェース	UPS接続用	RS-232C：D-sub9ピン(凸)×1
	アナログPTZカメラ接続用*12	RS-232C：D-sub9ピン(凸)×1、RS-422/485×1
一般		
外形寸法(幅×高さ×奥行)	約440×89×392mm(突起部含まず)	
質量	約6.8kg	
電源	AC100-127V／200-240V 50/60Hz(付属の電源コードはAC100V用です。)	
消費電力	最大250W	
付属品*13	設置説明書×1、CD-ROM(ユーザーガイド)×1、フロントパネルキー×2、ゴム足×4、保証書×1、保証シート×1、電源コード×1、HDD固定用ネジ×24、セットアップディスク(DVD)×1	

- *1：別売りの追加カメラライセンスNSBK-CL05/04を2式追加した場合。

*2：ネットワークカメラのファームウェアを最新のものにバージョンアップしてお使いください。

*3：カメラがSNC-RX570N/RX550N/RX530N/RZ50N/DF85N/DF80N/DF50N/CS50Nで、映像記録方式にH.264を指定した場合は、カメラ側での動体検知機能およびデュアルストリーム機能は使用できませんのでご注意ください。

*4：ハードディスク内のフラグメンテーションやシステムの負荷状況などにより最大記録レートは低下する場合があります。

*5：カメラ16台、30フレーム/秒で記録を行った場合。この場合、ライブ映像の表示能力(映像表示の更新速度)は4分割表示の場合で各カメラ約1フレーム/秒になります。(1台のクライアント接続がある場合)

*6：選択できるRAIDレベルはディスク台数により異なります。

*7：1TBを1024×1024×1024×1024＝1,099,511,627,776バイトとして計算しています。
- *8：モニターの接続にはD-sub15ピン全結線タイプのケーブルをご利用ください。

*9：D-sub 15ピンによるアナログRGB出力と、HDMI出力の同時使用はできません。

*10：映像と音声の同期再生はできません。

*11：通常はポート1：ネットワークカメラ接続用、ポート2：クライアント接続用としてお使いください。

*12：プロトコルはVISCAsおよびPelco-Dをサポートしています。

*13：設定時にはキーボードおよびマウスが必要です。キーボード、マウスは付属していません。また、NSR-500/00はセットアップ時にUSBメモリーが必要です。(付属のセットアップディスクの内容をUSBメモリーにコピーしてインストールを行います。)

■ NSBK-DH05の主な仕様

NSBK-DH05	
ディスプレイアクセラレーターボード	
最大デコード解像度 (ハードウェアデコードが可能な最大解像度)	1920×1080*1
デコードフォーマット (ハードウェアデコードが可能な映像圧縮方式)	H.264／MPEG-4*2 ※JPEGはソフトウェアデコードにより表示可能
最大同時デコード数 (同時にハードウェアデコードが可能な映像のチャンネル数)	フルHD(1920×1080)：4チャンネル*3、 HD(1280×720)：9チャンネル*3、 720×480：16チャンネル*3
最大表示フレームレート	60フレーム/秒(30フレーム/秒×2チャンネル)：フルHD(1920×1080)、H.264(4Mbps)設定時 60フレーム/秒(15フレーム/秒×4チャンネル)：フルHD(1920×1080)、H.264(4Mbps)設定時 120フレーム/秒(30フレーム/秒×4チャンネル)：HD(1280×720)、H.264(2Mbps)設定時 270フレーム/秒(30フレーム/秒×9チャンネル)：720×480、H.264(1Mbps)設定時 240フレーム/秒(15フレーム/秒×16チャンネル)：720×480、H.264(1Mbps)設定時
映像出力／音声出力	
映像出力	HDMI(タイプA)×1、アナログRGB(D-sub15ピン)×1*4 ※HDMI端子とアナログRGB端子の同時使用はできません。 解像度：1920×1200(アナログRGBのみ)、1920×1080／1360×768／1600×1200／1280×1024／1024×768
音声出力	HDMI×1*5
一般	
対応ファームウェア	NSR-500シリーズ ファームウェアバージョン1.5.1以降にて対応
外形寸法(幅×奥行)	約80×170mm
質量	約300g
動作温度	5～40℃
動作湿度	20～80%(結露なきこと)
付属品	アナログRGBケーブル(内部配線用)×1、コネクタカバー×1、設置説明書×1、保証書(冊子)×1

- *1：映像の水平方向または垂直方向いずれかの解像度がこの解像度(水平方向1920ピクセル、垂直方向1080ピクセル)を超える場合、そのモニターフレームはソフトウェアデコードとなり、表示能力(フレームレート)が低下します。
(最大デコード解像度以下の映像を表示している他のモニターフレームはハードウェアデコードを行います。)
- *2：HVO-1000MDには対応していません。
- *3：解像度が異なる複数の映像を同時に表示する場合、ハードウェアデコードにより表示可能な組み合わせには制限があります。詳細は左記を参照ください。また、最大同時デコード数を超えるチャンネル数の映像を表示する場合、最大デコード数を超えたチャンネルの映像はソフトウェアデコードとなり、表示能力(フレームレート)が低下します。例えば、フルHD解像度(1920×1080)の映像6チャンネルを同時に表示する場合、うち4チャンネルはハードウェアデコードとなりますが、残りの2チャンネルはソフトウェアデコードとなるため表示能力(フレームレート)が低下します。
- *4：アナログRGB端子はNSR-500シリーズ本体のアナログRGB端子を使用します。
- *5：音声出力にHDMI端子を使用した場合、アラーム音のピープ音等は出力されません。
ピープ音等が必要な場合にはNSR-500シリーズ本体の音声出力端子をお使いください。

安全に関する注意

商品を安全に使うため、使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

商品使用上の注意 ●NSR-500シリーズの不具合など何らかの原因で記録ができなかった場合、また、記録内容が破損、消滅した場合など、いかなる場合においても記録内容の補償およびそれに付随するあらゆる損害について、弊社は一切責任を負いかねます。また、いかなる場合においても、弊社にて記録内容の修復、復元、複製などいたしません。あらかじめご了承ください ●本製品は、犯罪抑止等を意図して製作された製品ですが、犯罪の防止・安全を完全に保証するものではありません。万が一なんらかの被害などが発生した場合でも弊社は責任を負いかねますのでご了承ください

カタログ上の注意 ●仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります ●カタログと実際の色とは印刷等の関係で多少異なる場合があります

商標について ●SONYはソニー株式会社の商標です ●IPELAおよびロゴは、ソニー株式会社の商標です ●その他、本カタログに記載されている各社名および各商品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中ではTM、®マークは明記していません

ソニーウェブサイト

sony.jp/pro/

本カタログは環境に配慮した植物油インキを使用

※特定市場向け商品などソニーウェブサイトに掲載していない商品もあります

ソニー株式会社
ソニービジネスソリューション株式会社／〒108-0075 東京都港区港南1-7-1
URL <http://www.sonybsc.com>

商品およびソリューションに関するお問い合わせは

業務用商品相談窓口
フリーダイヤル ☎ 0120-788-333

- 携帯電話・PHS・一部のIP電話からは 050-3754-9550
- FAX 0120-884-707
- 受付時間 9:00～18:00(土・日・祝日、および弊社休業日は除く)

2015.5
カタログ記載内容2015年5月現在